



# 北星高だより

第 3 号 令和 5 年 1 0 月 発行

四日市市大字茂福字横座668-1

Tel 059-363-8110

Fax 059-363-8116

## 学校長より

校長 中村晃久

猛暑といわれた夏もようやく終わり、少しずつ秋の気配が感じられ、過ごしやすい季節となってまいりました。保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素より本校の教育活動に対しまして、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて本校では、9月27日（水）に秋期の卒業式が挙行され、定時制4名、通信制9名の生徒が本校を卒業されました。本校で学んだ知識や経験を活かし、今後益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

さらに10月3日（火）には、秋期の入学式が挙行され、定時制6名、通信制47名の生徒が入学しました。1日も早く、本校に慣れていただき、自分ならではの学びを实践され、充実した楽しい高校生活を送っていただきたいと思います。

令和5年度の後期が始まりました。何事においてもスタートが大切であり、生徒のみなさんにも良いスタートを切って欲しいと思います。

後期では、県生活体験発表会や通信制の東海四県交歓会、神戸・大阪への修学旅行・遠足・定時制通信制スポーツ大会・文化祭など、さまざまな学校行事が計画されています。生徒のみなさんには、これらの行事を通じて仲間との親睦を図るとともに、達成感や連帯感を高められる思い出深い時間を過ごすことができるよう、期待しています。

またPTA行事として、8月24日（木）・25日（金）の2日間、宮城県仙台市で開催されました第72回全国高等学校PTA連合会大会に参加してまいりました。今年のテーマは、『豊かな杜につむぐ虹色の光』～しなやかな強さで生き抜く力～です。

私は、第3分科会の「レジリエンス教育」に参加させていただきました。講師は、仙台大学体育学部教授の氏家 康浩 様で、この講演で、「レジリエンスとは、心理的な傷つきや落ち込みから立ち直る回復力のことで、自己肯定感と逆境から立ち上がる力を育むためには、子どもの話を聴くこと、子どもと話すこと、子どもと関わること、子どもと丁寧に向き合うことが大切である」と学びました。今後の教育活動に活用し、実践してまいりたいと思います。

最後に、この全国高P連大会でも話をされていましたが、これからのPTA活動は、今の時代に合った、より先を見据えた持続可能なPTA活動となることが求められています。子ども達の自立と幸福を願い、共に手を携えて活動してまいりたいと思いますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 教務部より

### ◆後期が始まりました

10月より後期が始まりました。本校は、半期ごとで単位認定を行っています。生徒の皆さんには、前期の単位修得状況や成績を振り返り、新たな気持ちでスタートを切ってほしいと思いま

す。後期の学習が充実したものとなるよう、ご家庭でも学習状況を確認していただきますよう、お願いいたします。

通信制生徒の保護者の皆様へ

通信制生徒の皆さんに向けては、通信制機関誌『北星通信』を年間10回発行して、発行月の初めにご家庭へ送付しています。大切な連絡や、学習の進め方などが掲載されていますので、保護者の皆様もぜひご覧ください。

また、必要に応じて、「学習状況通知書」を同封することがありますので、こちらもご確認ください。もし何かありましたら担当チューターへ遠慮なくご相談ください。

(通信担当職員の勤務は、原則日曜～木曜の8:30～17:00です。)

#### ◆秋期入学生を迎えて

今年度も定時制・通信制ともに秋期入学生を迎えました。秋期入学生にとっては、初めての学習スタイルに戸惑うことも多いと思いますが、少しずつ自分の学習ペースをつかんでいってほしいと思います。

本校は、単位制・半期認定・定通併修など、学習システムがわかりにくいところもあるかと思えます。生徒の皆さんや保護者の皆様にご理解いただけるように、情報の提供等に努めていますが、ご不明な点がありましたら遠慮なく、お問い合わせください。

#### ◆授業・スクーリングを大切に

定時制では、平日(月～金)に登校し、履修しているすべての授業に出席します。やむを得ず欠席することもあるかとは思いますが、毎回の授業に出席して学習活動に参加することが、単位の修得へとつながります。できる限り欠席しないようにしてください。

通信制では、各科目に『必要面接時間』が定められており、その時間数以上の出席時数が単位修得要件のひとつとなっています。学期の最後になって、あわてている生徒も見受けられますので、計画的にスクーリングへ出席するようにしてください。また、レポートやテストの合格も同様で、期限の間際になってあせらずに済むように進めてください。

ご家庭におかれましても、学校での様子をお聞きいただき、出席状況や学習の進捗状況を把握していただきますようお願いいたします。

#### ◆お困りのことはご相談ください

本校では、定時制・通信制併設の利点を生かした運営をしていますので、学習のスタイルも柔軟に選ぶことができるようになっています。また、大勢での授業に入ることが難しい生徒に対応する個別支援体制もつくっていますので、お困りのことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。

## 生徒指導部より

### 《交通安全について学びました(定時制)》

- ・交通事故を未然に防ぐために知っておくべきこと・やるべきことを学ぼう。
- ・ドライバー・自転車・歩行者、それぞれの視点から交通安全について考えよう。
- ・危険予測トレーニングをつうじて、安全運転について学ぼう。
- ・自転車のヘルメット着用や保険加入について学ぼう。

生徒指導部では、「安全・安心な学校」の環境作りの一環として、5月30日(火)定時制の「総合的な探究の時間」に、交通安全についての授業を実施しました。外部講師として昼間部・夜間部ともに四日市市交通安全協議会より木村様をお招きし、上記のようなテーマで、生徒一人

ひとりが気をつけるべき身近な交通安全についてお話しいただきました。特に今年は、自転車運転におけるヘルメット着用が努力義務化されたこともあり、自転車に焦点が当てられた内容でした。

講演は、昼間部は体育館で、夜間部は多目的教室で行われました。昼間部では自転車のヘルメット着用の実演や、生徒が実際に危険予測をしながら自転車を運転することで、生徒たちもより自分事として考えている様子が見えられました。

生徒たちが被害者にも加害者にもならないために、交通安全について日々意識しながら生活を送って欲しいと思います。



### 《 生徒の感想 》

- 思っていた以上に道路上には危険がひそんでいて驚きました。車の陰など運転手では対応しきれないことも気をつけなければならないのは大変だと感じました。
- 急いでいるときに「もうすぐ信号が変わる！」と急いで渡ってしまうことがあるので、今後焦らず待つことを心掛けます。
- 将来、車に乗るときに、今日習った〇〇かもしれないという、かもしれない運転が大切だと思いました。
- 自転車と歩行者がぶつかって起こる事故が多く、すごく身近に感じました。自転車や自動車に乗る機会が増えているので、もう一度しっかり勉強して、家族全員で話し合ったりしようと思いました。
- 毎日自転車に乗って学校へ行って、あまり周りを見ず確認していないことが多かったです。今後しっかりと周りを見たり速度に気をつけたりしながら運転しようと思います。

## 進路指導部より

暑さの落ち着く秋は、気持ちが穏やかになり、読書やいろいろなことを楽しむのに最適な季節です。どうぞ心地よい時間をお過ごしください。

また、国内及び県内において、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス感染者が増加しております。ご家庭におかれまして、十分な睡眠、規則正しい生活、適度な運動、バランスの取れた食事を心がけていただくとともに、引き続き感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

さて、生徒の皆さんは後期の授業が始まり、決意を新たに取り組んでいることでしょうか。卒年次の皆さんは、卒業後の進路実現に向けて、努力しているところだと思います。高校生活は限られています、悔いのないように自分らしく過ごせたらいいですね。

### 【キャリア学習】

現在や将来を見据えることなどを主眼として行われるとても大事な学習です。



◇定時制 「キャリアデザインセミナー③」総合的な探究の時間

第3回 11月2日(木)

「将来設計」と題して、地元経営者をお招きし、成功話、苦労話にとどまらず、仕事に取り組む姿勢、やりがいなどを講演していただく予定です。

## ◇通信制 「進路ガイダンス③」

第3回 1月11日(木)・14日(日)

進学・就職について、本校卒業生から、体験談と現状、今後のアドバイスについての講話を質問コーナーも含めて2時間設定で行う予定です。

### 【学校あっせん就職希望者と保護者の皆様へ】

今年度は、たくさんの求人をいただきました。先輩の活躍により、「ぜひ北星の生徒を」とのお声もかかりました。来校される企業様も増え、現在も求人依頼が後を絶ちません。

本校では毎年50名前後の生徒が、学校あっせん就職を希望しています。高校の推薦を受けて就職試験を受ける方法ですので、一般就職よりもはるかに有利です。自己開拓、アルバイトなどを考える前に、チューターまたは進路指導部に相談をしてほしいと思います。

働くのは生徒の皆さんです。周りからのアドバイスに耳を傾け、妥協せず、自分に合う企業と出会うまで就職活動を行うことが大切です。あっせん希望の生徒には、進路指導部が粘り強くお手伝いします。例年2月頃まで、就職活動の生徒がいます。



### 【進学希望者と保護者の皆様へ】

進学すると、個々の学部・課程など、さまざまな勉強やかなりのお金が必要となります。それを無駄にすることがないように、慎重に進学先を決定することが重要です。自分の本当に学びたいことをよく考え、家族と相談することが大切です。

入学方法や卒業後の就職状況、学費などについても調べる必要があります。特に専門学校については、認可校と無認可校の違いがあります。良し悪しの基準ではありません。学割の適用や、最終学歴が「高卒」となるなど必ず確認をしてください。

また、多様な選抜方法があるため、よく調べるのが大切です。

### 【卒業後が心配な保護者の皆様へ】

卒業後の進路でお悩みの保護者の皆様は、ぜひ進路指導部にご相談ください。本校では、適切なアドバイスのできる専門家に来ていただいております(勤務が限られているため、予約が必要となります)し、外部の機関等にも連携を図ることも可能です。

## 保健部より

### 学校感染症による出席停止について

新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしかなどの学校感染症にかかった場合は、学校保健安全法第19条により、学校長が出席停止措置をとることができます。罹患した場合は、速やかに学校に連絡をお願いします。

なお、登校時には、「学校感染症療養状況報告書」をチューターに提出してください。ホームページからダウンロードできますし、学校からもお渡しできます。書面をもって、出席停止措置

になります。また、報告書の提出時には、生徒名・受診日などがわかる医療機関発行の「領収書」か「医療費明細書」、もしくは調剤薬局発行の「薬の説明書」等のコピーを必ず添付していただきますようよろしくお願いいたします。

#### 出席停止期間

○新型コロナウイルス：発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで

○インフルエンザ：発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで

※最短でも、発症後6日目からの登校になります。

